

2026年7月1日

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

目標に向かって挑戦するあなたを応援します 「森永ラムネ」×漢検 オリジナル漢字問題を公開!

公益財団法人 日本漢字能力検定協会(代表理事 理事長:山崎信夫/本部:京都府京都市/以下、当協会)は、森永製菓株式会社(代表取締役社長 COO:森 信也/本社:東京都港区芝浦)から発売されている「森永ラムネ」とコラボレーションした『「森永ラムネ」漢字検定』を漢検ホームページ等にて公開いたします。

当協会と「森永ラムネ」は、学びや成長のそばにあり続け、目標に向かって挑戦する人々を応援したいという共通の思いから、この度のコラボレーションが実現しました。どなたでも無料でオリジナルの漢字問題にチャレンジいただけます。



■コラボレーションに至った背景

当協会は 1975 年の創立以来、「日本漢字能力検定」(以下、漢検)の実施とともに、学習機会の創出や普及啓発活動を通じて、世代を超え日本語・漢字を学ぶすべての人々を支援しています。

一方、「森永ラムネ」は 1973 年の発売以来、50 年以上にわたり、子どもたちに愛されるお菓子であると同時に、近年ではぶどう糖 90%配合(※含水結晶ぶどう糖として)であることが注目され、集中したいときやリフレッシュしたいときのお供として、受験生やビジネスパーソンなど幅広い年代の人々に寄り添い続けています。

検定とお菓子という全く異なる領域ではありますが、当協会と「森永ラムネ」は、長年にわたり学習者や受験生と向き合ってきたという点で共通しています。そして今回、「学びや成長のそばにあり続け、目標に向かって挑戦する人々を応援したい」という思いが合致し、コラボレーション企画が実現しました。

本企画では「森永ラムネ」の歴史やキャラクター、商品の魅力を通じて、誰もが楽しみながら漢字問題に挑戦できる『「森永ラムネ」漢字検定』を公開いたします。

■『森永ラムネ』漢字検定』の概要

『森永ラムネ』漢字検定』は、「森永ラムネ」の歴史や商品ラインナップの豆知識を通して、楽しく漢字が学べるオリジナルプリントです。オモテ面は 1973 年から駄菓子として親しまれたラムネが、受験生や大人のお菓子として注目を集めるに至った歴史を漢字問題とともにご紹介。ウラ面では「超大粒ラムネ」や「生ラムネ玉」などの商品や、メインキャラクター「ラムねこ」とサブキャラクターの「しゅうチュー」の紹介を交えた漢字問題をご用意しています。

出題される漢字は漢検 6 級（小学 5 年生修了程度）から漢検準 2 級（高校在学程度）まで。「森永ラムネ」の魅力を知らながら漢字を学べる『森永ラムネ』漢字検定』をぜひお楽しみください。

森永ラムネ × 漢検
漢字の問題を通じて「森永ラムネ」の魅力を学ぼう！

森永ラムネ
①タンソンのラムネ飲料のよう
にフワフワとした食感と爽やかな
味わいで手軽にリフレッシュでき
るラムネです。
タン ソン

大粒ラムネ
粒サイズがジュウライよりも大
きく食べ応えのある大粒のラムネ。能
率中・仕事中の集中したい時やリフ
レッシュしたい時にぜひ手軽に
食べられて気分を満ちますラムネです。
ジュウ ライ

超大粒ラムネ
大粒ラムネよりも更に粒が大きい
超大粒ラムネ。糖①含ジュウ
なので、スナック・シェアに便利
なラムネです。
ホウ ソウ

生ラムネ玉
生ラムネ菓のしっとり糖衣で包ん
だるにゃもち食感が②ミリョウ
のソフトキャンディです。ぶどう
糖配合で、森永ラムネの味が楽し
める一粒です。
ミ リョウ

集中したいみんなの応援をがんばる
「ラムねこ」と「しゅうチュー」をご紹介！

ラムネが大好きな③ネコ（猫・猫・猫）のラムねこ。
雨降りすぎて疲れたときはラムネ④ビン（瓶・瓶・瓶）
で遊んだり、しゅうチューと遊んだりすると元気になるよ！

ハムスターのしゅうチューは集中すると顔が中央
に集中するよ！

しゅうチュー

QRコード

■ 配布情報

漢検 漢字博物館・図書館(所在地:京都府京都市東山区祇園町南側 551)での配布を行うほか、特設サイトでも紙面のダウンロードが可能です。

特設サイト：

<https://www.kanken.or.jp/kanken/fun/morinagaramune.html>

■ 「森永ラムネ」とは

1973 年に発売を開始したロングセラーブランド、「森永ラムネ」はぶどう糖 90%配合（※含水結晶ぶどう糖として）、おやつだけでなく仕事や勉強で集中したい時・リフレッシュしたい時等、幅広いシーンでお楽しみいただいています。

◇プレスリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人 日本漢字能力検定協会 広報担当 安彦(あびこ)、石丸

TEL :080-9307-7612、080-9307-7614 E-mail : koho-c@kanken.or.jp